

## 食品安全委員会仮訳

世界保健機関（WHO）

### メラミンに関する Q&A

・ **メラミンとは？**

メラミンは、窒素元素を多く含む白色の結晶の有機化合物である。

・ **メラミンは一般的な用途は？**

メラミンは、プラスチック、接着剤、調理台、食器類及びホワイトボードに広く利用されている。

・ **なぜメラミンが牛乳や乳幼児用調製粉乳に添加されたのか？**

混入が起きた中国では、容積を増やすために生乳に水が加えられていた。この牛乳の希釈の結果として、たん白質含有量は低くなる。更なる加工（例えば、乳幼児用調製粉乳など）に牛乳を使用している会社は、通常、窒素含有量を測定する検査方法で牛乳のたん白質含有量を検査している。メラミンの添加は、牛乳の窒素含有量を増加させ、その結果、見かけのたん白質含有量を増加させる。

食品のメラミン添加は、FAO/WHO コーデックス委員会（食品規格委員会）あるいはいずれの国の当局によっても認められていない。

・ **メラミンは他の食品からも確認されたのか？**

2007年に、メラミンは米国に輸出された小麦グルテン及びコメ濃縮たん白質に確認され、これらが米国においてペットフードの製造に使用された。これが原因で、多数の犬や猫が腎不全で死亡した。

現在の事案では、メラミン汚染が、乳幼児用調製粉乳の多くの異なる銘柄の製品、フローズンヨーグルトデザート 1 銘柄、缶コーヒー飲料 1 銘柄に確認された。これらの製品は全て、おそらくメラミン汚染牛乳から製造された原材料を使用していると考えられる。

・ **メラミン摂取によるヒトの健康影響は？**

ヒトへの健康影響に関する直接的な研究はないが、動物試験のデータから健康への悪影響を予測することができる。動物実験では、メラミン単独で膀胱結石を引き起こす。メラミン粉末中に含まれる可能性のあるシアヌル酸との組合せにより、結晶を形成し、腎結石を増加させる可能性がある。

また、これらの小さい結晶が腎臓中の尿細管等を閉塞して尿の生成が停止され、腎不全を生じさせ、死に至ることもある。動物実験で、メラミンは特定の条件下で発がん性があることが分かっている。しかし、ヒトにおける発がん性のリスクを判断するに十分な証拠はない。

《作成日：平成20年10月9日》

- ・メラミン中毒の症状や徴候は？  
(略)
- ・腎結石及び腎不全の処置は？  
(略)

原文（英語）

<http://www.who.int/csr/media/faq/QAmelamine/en/index.html>